

No.22-50

2022年6月24日
エーザイ株式会社

**顧みられない熱帯病制圧に向けた官民パートナーシップ「キガリ宣言」に署名
—CEO 内藤が顧みられない熱帯病制圧にコミットするグローバルリーダー100人に選任—**

エーザイ株式会社（本社：東京都、代表執行役 CEO：内藤晴夫）は、2022年6月23日にルワンダ共和国の首都キガリで開催された「マラリアと顧みられない熱帯病（Neglected Tropical Diseases: NTDs）に関するキガリ・サミット」において発表された「キガリ宣言」に署名し、世界保健機関（WHO）による「NTDs ロードマップ（2021-2030）」の達成に向けて、今後もNTDs 制圧支援を継続することを表明しました。当社は、NTDs の制圧がヒューマンヘルスケア（*hhc*）理念のもと取り組むべき重要なビジネス領域であると規定し、これにより「医療較差の是正」という社会善を成すことをめざしています（メッセージ動画は[こちら](#)）。

また、キガリ宣言を記念して発表された「NTDs 制圧にコミットするグローバルリーダー100人」に当社 CEO の内藤晴夫が選任されました。

NTDs は、WHO が「人類の中で制圧しなければならない熱帯病」と定義している 20 の疾患のことを指します。2012年に、製薬企業、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、WHO、米国国際開発庁（USAID）、英国国際開発省（DFID）、世界銀行、NTDs の蔓延国政府がグローバルヘルス分野における世界最大の国際官民パートナーシップを構築し、NTDs 制圧に向けて共闘していくという共同声明「ロンドン宣言」を発表しました。製薬企業は、「ロンドン宣言」以降、これまでに 140 億人分もの高品質な治療薬を無償提供してきました。この間、国際官民パートナーシップによる NTDs 制圧活動により、46 カ国において 1 つ以上の NTDs の制圧を達成し、6 億人に対する NTDs 治療介入が完了するなど、多くの成果を達成しました。一方、世界では未だ 17 億人の人々が NTDs の感染リスクにさらされており、引き続きパートナーシップの一層の強化による共闘が求められています。

「キガリ宣言」は、「ロンドン宣言」の後継となる NTDs 制圧に関わるステークホルダーズのコミットメントです。「キガリ宣言」では、人々中心のアプローチによる、セクターを超えたパートナーシップにより、国連の持続可能な開発目標（SDGs）目標 3.3 に掲げる NTDs 制圧ターゲット、ならびに WHO の NTDs ロードマップ（2021-2030）を達成し、2030 年までに、2 つの NTDs を根絶、100 カ国において少なくとも 1 つの NTDs を制圧、そして NTDs の治療介入を必要とする人を 90%減らすことをめざしています。これにより、NTDs に伴う人々の苦しみや貧困、障害、偏見を減らすとともに、社会への参画の改善につながることを期待されます。

当社は、2013 年から NTDs の一つであるリンパ系フィラリア症（LF）に対する治療薬であるジエチルカルバマジン（DEC）錠を自社のインド・バイザッグ工場で製造し、WHO を通じこれまで 29 カ国に 20.5 億錠を供給してきました（2022 年 5 月現在）。LF は、17 カ国で制圧が達成

され、感染者数は 2000 年と比較して 74%減少した一方、8.6 億人が未だ感染リスクにさらされています。当社は、DEC 錠の無償提供を必要とする全ての蔓延国で制圧が達成されるまで継続することを表明しています。さらに、蔓延国における治療薬の集団投与（MDA）の実施支援や疾病啓発活動、衛生環境の整備など包括的なアプローチに取り組んでいます。

さらに、当社は、国際研究機関等とのパートナーシップを通じて NTDs の新薬開発に積極的に取り組んでいます。公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）などからの助成金を活用し、リバプール熱帯医学校およびリバプール大学との新規フィラリア駆虫薬の共同開発や、Drugs for Neglected Diseases *initiative* (DNDi)とのパートナーシップによるマイセトーマやリーシュマニア症の新薬開発に対する共同開発などを行っています。

当社は、hhc 理念のもと、グローバルパートナーとの連携をさらに強化し、NTDs による負担のない世界の実現をめざしてまいります。

以上

参考資料

1. 顧みられない熱帯病（Neglected Tropical Diseases: NTDs）について

「顧みられない熱帯病(Neglected Tropical Diseases、NTDs)」とは、WHO が「人類の中で制圧しなければならない熱帯病」と定義している 20 の疾患のことを指し、主に熱帯の貧困地域を中心に、世界で 17 億人の方が NTDs の感染のリスクにさらされています。NTDs は貧困による劣悪な衛生環境などにより蔓延し、労働力や生産性の低下を招き、貧困から脱出できない原因にもなっています。重度の身体障害が残り、経済活動や社会生活に支障をきたす場合がある他、死に至ることもあり、開発途上国や新興国では経済成長の妨げともなりうる重大な課題の一つです。

WHO により、デング熱とチクングニア熱、狂犬病、トラコーマ、ブルーリ潰瘍、風土病性トレポネーマ症、ハンセン病、シャーガス病、アフリカ・トリパノソーマ症（睡眠病）、リーシュマニア症、糸虫症・囊虫症、メジナ虫症（ギニア虫症）、エキノコックス症（包虫症）、食物媒介吸虫症、リンパ系フィラリア症、オンコセルカ症（河川盲目症）、住血吸虫症、土壌伝播寄生虫症、マイセトーマ（菌腫）、疥癬、蛇咬傷の 20 種疾患が NTDs として指定されています。

2. 顧みられない熱帯病に対するロンドン宣言（London Declaration on Neglected Tropical Diseases）について

2012年1月30日、製薬企業13社*のCEO、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、WHO、米国国際開発庁(USAID)、英国国際開発省（DFID）、世界銀行、NTDs の蔓延国政府がロンドンに一堂に会し、NTDs10 疾患**を制圧すべく共闘することを表明しました。グローバルヘルス分野における世界最大の国際官民パートナーシップとして、医薬品供給、物流、開発、インフラなどにおける課題に包括的に取り組み、より効果的に NTDs 制圧を成し遂げることをめざし、46 カ国において 20 の NTDs のうち 1 つ以上の NTDs の制圧を達成し、6 億人に対する NTDs 治療が完了するなど、多くの成果を達成しました。

* アツヴィ、アストラゼネカ、バイエル、 Bristol・マイヤーズ スクイブ、エーザイ、グラクソスミスクライン、ギリアド、ジョンソンアンドジョンソン、メルク (Merck KGaA: ドイツ)、MSD、ノバルティス、ファイザー、サノフィ

** ギニア虫症、リンパ系フィラリア症、失明に至るトラコーマ、睡眠病 (アフリカ・トリパノソーマ症)、ハンセン病、土壌伝播寄生虫症、住血吸虫症、オンコセルカ症 (河川盲目症)、シャーガス病、リーシュマニア症

3. 顧みられない熱帯病に対するキガリ宣言 (Kigali Declaration on Neglected Tropical Diseases) について

キガリ宣言は、2012年のロンドン宣言の後継として NTDs の制圧に向けてステークホルダーズが共闘を誓うことを目的とし、2022年6月にルワンダ共和国の首都キガリにおいて、Commonwealth Heads of Government Meeting と同時開催された「マラリアと NTDs に関するキガリ・サミット」にて正式に発表されました。キガリ宣言において、WHO が主導する NTDs ロードマップ 2021-2030 の達成に向けて、産官学民のパートナーシップを通じて、疾病・分野横断的アプローチの推進、ヘルスシステムの構築と資金調達を含む蔓延国における能力強化、NTDs 治療薬・診断薬の研究開発の加速とそれらの供給の確保などの課題に取り組み、包括的かつ持続可能な方法で NTDs 制圧を成し遂げることをめざします。

(「#NeglectedNoMore: 顧みられない熱帯病との闘いにおける歴史的なパートナーシップ」動画は[こちら](#)からご覧ください)。

4. リンパ系フィラリア症について

リンパ系フィラリア症 (LF) は、蚊を媒介として人に感染する顧みられない熱帯病 (NTD) です。LF は、リンパ系機能障害により、足などの体の一部が肥大化し、激しい痛みや恒久的な障害だけでなく、外観の損なわれることによる社会的偏見を引き起こします。その結果、患者様は精神的、社会的、経済的損失を被ることになります。開発途上国を中心に世界で 8.6 億人が感染のリスクにさらされていると推定されています。DEC 錠を含む 3 種類の LF 治療薬の集団投与 (mass drug administration: MDA) を実施することにより、LF を制圧することが可能です。

5. 当社の LF 制圧を含む医薬品アクセス向上への取り組み

当社は、患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献することを企業理念としています。この理念のもと、人々の「健康憂慮の解消」や「医療較差の是正」という社会善を効率的に実現することをめざしています。当社が注力する社会善の一つに、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) のターゲット (3.3) である「顧みられない熱帯病 (NTDs)」の制圧があり、それによる医療較差の是正の実現をめざしています。

当社は、2010 年から世界保健機関 (WHO) やビル&メリンダ・ゲイツ財団などの世界のパートナーと共に、NTDs の一つであるリンパ系フィラリア症 (LF) の制圧に向けて治療薬の無償提供や疾患啓発に取り組むとともに、Drugs for Neglected Diseases *initiative* (DNDⁱ) や Medicines for Malaria Venture (MMV) などの国際的な非営利団体、あるいは Liverpool School of Tropical Medicine、ケンタッキー大学やブロード研究所などの研究施設とのパートナーシップにより、マイセトーマや LF などの NTDs やマラリアなどの感染症に対する新薬開発を進めています (下表)。さらに、日本発の新薬創出によるグローバルヘルスへの貢献をめざす公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金 (Global Health Innovative Technology Fund: GHIT Fund) の設立のほか、世界知的所有権機関 (WIPO) が主催する NTDs、マラリアや結核の治療薬開発のための国際共同事業「WIPO リサーチ(Re:Search)コンソーシアム」、結核に対する革新的な創薬をめざす「Tuberculosis Drug Accelerator」(TBDA) パートナーシップや非感染性疾患

の予防と治療を推進するイニシアチブ「Access Accelerated (アクセス・アクセレレイテッド)」に参画しています。

LF への取り組みについて、当社は、集団投与 (MDA) に用いられる高品質な DEC 錠の安定供給が世界的に困難であった状況に鑑み、2010 年 11 月に、2020 年までに合計 22 億の DEC 錠を WHO に無償で提供することに合意しました。2012 年には、NTDs10 疾患の制圧に向けたグローバルヘルス分野における過去最大の官民パートナーシップである「ロンドン宣言」に唯一日本企業として参画しました。2017 年 4 月に行われた「ロンドン宣言」5 周年イベントで、当社は、DEC 錠が必要とされる全ての LF 蔓延国において制圧が達成されるまで、2020 年以降も継続して DEC 錠を提供することを発表しました。

当社は、これまで 29 カ国に 20.5 億錠を提供しています (2022 年 5 月現在)。さらに、当社は、WHO が MDA を円滑に実施するため、蔓延地域での疾患啓発活動にも協力しており、当社グループの社員が LF 蔓延国の制圧担当者やその他現地の関係者と協力して早期制圧実現に向けた支援活動を行っています。

	プロジェクト	対象疾患	開発段階	パートナー	助成
①	E1224	マイセトーマ	臨床第 II 相	DND <i>i</i>	GHIT Fund
②	SJ733	マラリア	臨床第 II 相	ケンタッキー大学	GHIT Fund
③	AWZ1066S	フィラリア症	臨床第 I 相	リバプール熱帯医学校、 リバプール大学	GHIT Fund, MRC* ¹
④	DNDI-6174	リーシュマニア	非臨床	DND <i>i</i>	GHIT Fund
⑤	BRD5018	マラリア	非臨床	ブロード研究所	GHIT Fund, DoD* ²
⑥	E1511	マラリア	非臨床	MMV* ³	GHIT Fund
⑦	SJ733 (坐剤)	マラリア	非臨床	ケンタッキー大学, MMV	GHIT Fund
⑧	モノクローナル抗体	マラリア	非臨床	愛媛大学、GSK、PATH	GHIT Fund
⑨	新規ワクチン (E6020 による免疫活性化)	シャーガス病	非臨床	Baylor College of Medicine	
⑩	ホスホジエステラーゼ 阻害剤	シャーガス病	初期研究	ラ・プラタ国立大学	GHIT Fund
⑪	マラリア原虫 DHODH* ⁴ 阻害剤	マラリア	初期研究	ブロード研究所、MMV	GHIT Fund
⑫	ASOs* ⁵ マラリア 予防薬	マラリア	初期研究	カリフォルニア大学サン ディエゴ校, MMV	GHIT Fund
⑬	マラリア リジル tRNA 合成阻害剤	マラリア	初期研究	MMV、ダンディー大学	GHIT Fund
⑭	結核菌トリプトファン 合成酵素阻害剤	結核	初期研究	ブロード研究所、コロラド 州立大学、シカゴ大学	GHIT Fund

*¹MRC: Medical Research Council (UK); *²DoD: Department of Defense (US); *³MMV: Medicines for Malaria Venture (Swiss); *⁴DHODH: dihydroorotate dehydrogenase; *⁵ASO: Anti-Sense Oligo-nucleotide

当社の医薬品アクセスへの取り組みの詳細は、当社サイト「医薬品アクセス」をご覧ください。
<https://www.eisai.co.jp/sustainability/atm/index.html>